

出題の意図

入試年度	令和7年度
学部	医学部
選抜区分	学士編入学者選抜
教科／科目	学科試験1
出題の意図	<p>本試験は、医学を学ぶうえで基盤となる生命科学に関する基礎的知識と理解力を総合的に評価することを目的として出題した。一般教養（医学史、社会医学を含む）、細胞生物学、解剖学、生理学、生化学、病理学総論、細菌学、免疫学などの履修範囲から幅広く出題している。</p> <p>問題では、生命現象を理解するために必要な基本概念について、正確な知識を有しているかを確認するとともに、医学教育の基盤となる生体の構造と機能について体系的に理解しているかを評価することを意図した。具体的には、細胞の構造と機能、遺伝情報の発現、生体の恒常性維持機構、神経・内分泌による調節機構、免疫応答、炎症や腫瘍などの病理学的変化、感染症の成立機序など、基礎医学の主要領域について理解しているかを問う問題を出題した。</p> <p>これらの問題を通して、医学を学ぶために必要な生命科学の基礎的理解を有しているかを確認するとともに、基礎医学の各分野の知識を関連づけて理解する力を評価することを意図した。</p>